未来へ～つなぐ～

TSU・NA・GU

2019年度 千葉市の主要プロジェクト

加曽利貝塚

日本最大級の貝塚・
縄文人の生活の証

オオガハス

古代のロマンを秘めた
世界最古の花

千葉氏

千葉市の礎を
築いた一族

海辺

海辺とまちが調和する
アーバンビーチ

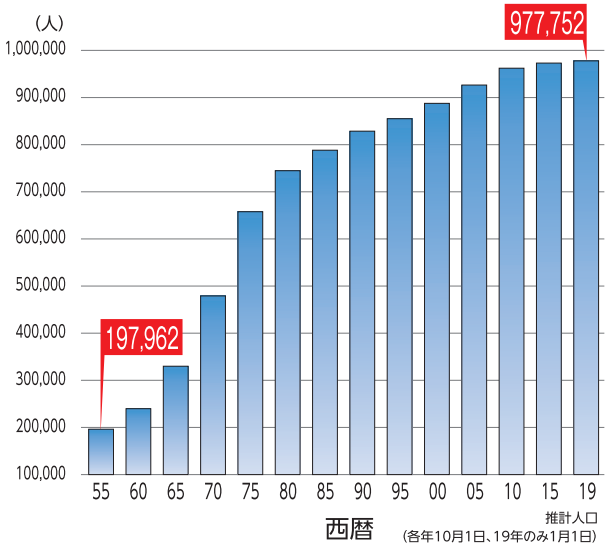
千葉市

ＱＲコードを読み込むと
関連する市のＨＰに
つながります！

千葉市のプロフィール

年　表	1126年(大治元年)	千葉常重がこの地に本拠を置く。(都市の始まり)
	1921年(大正10年)1月1日	市制施行
	1992年(平成4年)4月1日	政令指定都市移行
	2020年	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催
	2021年	市制100周年
	2026年	千葉開府900年
面　積	271.77㎢	
位　置	東京都心まで約40km、成田空港まで約30km	
平均気温	16.3℃(2017年)	

■人口の推移



- 千葉市の人口は、約97.7万人です。
- 戦後の工業化や臨海部の埋立てなどに伴い、1960-70年代を中心に急増しました。
- 1992年に政令指定都市となってからも、ゆるやかに増加しています。

■千葉市の人口 (2019.1.1 現在推計人口)

総数	977,752
男	485,553
女	492,199

■年齢3区分割合 (2018.12末現在 住民基本台帳)

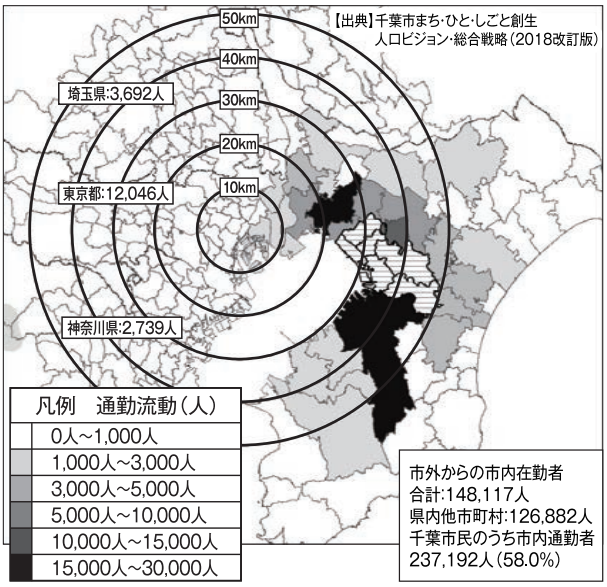
総数	65歳以上	25.7%
	15～64歳	62.1%
	0～14歳	12.2%

■6区の人口 (2019.1.1 現在推計人口)

中央区	210,215
花見川区	178,346
稲毛区	161,514
若葉区	150,077
緑区	129,118
美浜区	148,482

千葉市の特徴

1 千葉市への通勤状況



2 首都圏政令市の勤務先別割合と昼夜間人口比率*

■首都圏政令市の勤務先別割合 (%)

		千葉市	川崎市	横浜市	相模原市	さいたま市
勤務先	市内	58.0	42.2	60.0	53.1	50.5
	県内他市	18.7	12.8	12.2	20.5	15.5
	東京都	21.4	43.4	26.4	25.1	30.5

■首都圏政令市の昼夜間人口比率*

千葉市	さいたま市	横浜市	川崎市	相模原市
97.9	93.0	91.7	88.3	88.3

*昼夜間人口比率とは：夜間人口と昼間市内にいる人の割合を比べた値。市外への通勤・通学者が少なく、市外から通勤・通学者が多く集まる都市ほど、割合が高くなる。

千葉市への通勤状況

- 約15万人もの人が、県内から千葉市に働きに来ています。

首都圏政令市の通勤先別割合と昼夜間人口比率

- 市民の勤務先は、市内が6割近くとなっています。
- 昼夜間人口比率が首都圏政令市と比べ突出して高く、多くの人々が集う拠点都市となっています。

千葉市のライフスタイル

都会だけじゃない、田舎だけじゃない！
多彩な魅力がすぐそこにある、ゆとりあるライフスタイル

豊かな自然を満喫

- すぐそこに、緑の里山、アーバンビーチ
- 少し足を伸ばせば、房総の豊かな自然
- “ちば”の恵みで豊かな食生活

アーバンライフも満喫

- 県内随一の拠点都市！
  “ちば”に住まい、
  “ちば”ではたらく
- ショッピングや
  スポーツ、エンター
  テインメントも充実

2019年度　予算の特徴

総額 9,126億9,300万円　**一般会計** 4,610億円　**特別会計** 4,516億9,300万円

2019年度予算に重点的に盛り込んだ主な事業について紹介します。

■医療・介護・障害者支援

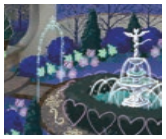
1. 受動喫煙対策 ⇒ P10
   - 屋内禁煙化への助成
2. あんしんケアセンターの充実 ⇒ P11
   - あんしんケアセンターに配置する専門職員 141人→143人

■子育て・教育

1. 民間保育園等の整備 ⇒ P9
   - 整備箇所 33か所 定員数 1,053人
2. 学校施設の環境整備 ⇒ P12
   - 学校施設の計画保全及び機能改善（大規模改修、外壁改修、トイレ改修、エアコン整備）

■都市づくり・地域経済活性化

1. 幕張新都心拡大地区新駅設置 ⇒ P21
   - H31～H36 詳細設計、工事等



2. ナイトタイムエコノミーの推進 ⇒ P21
   - 新たな支援制度創設のほか、千葉都心及び幕張新都心のイルミネーション開催を支援

■専門的人材の活用による支援体制の強化

1. 子どもの貧困対策総合コーディネート ⇒ P10
   - 子どもナビゲーター 1人→2人
2. スクールカウンセラー活用 ⇒ P12
   - 小学校12人（72校に対応）→55人（全111校に対応）

未来へ ～TSU・NA・GU～ “ちば”で スポーツ

TOKYO 2020 | TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES

HOST VENUE

（公社）日本フェンシング協会 Augusto Bizzi/FIE 提供

フェンシング（7/25～8/2）

全日本テコンドー協会 提供

テコンドー（7/25～28）

日本レスリング協会 提供

レスリング（8/2～8）

応援しよう

トップアスリートたちの
わたしたち“ちば”。

オリンピック 3競技

ミライトワ
MIRAITOWA

2019年度市内で開催される大会

会場 ●千葉ポートアリーナ ★幕張メッセ

- ●シッティングバレーボールチャレンジマッチ2019（5/23～26）
- ●2019年アジアフェンシング選手権大会（6/13～18）
- ●千葉2019ワールドテコンドーグランプリ（9/13～15）

参加・体験しよう

障害のある人もない人も、
スポーツでつながるまち“ちば”で
パラスポーツを楽しもう!

車いすバスケットボール全国選抜大会

障害者アスリート学校訪問

文化芸術でつながる

スポーツだけじゃない!オリンピックは文化の祭典!
みんなで参加して“ちば”の文化を盛り上げよう!

■新たな文化プログラム

千葉市の自然や歴史、また、新しい文化の魅力を再発見できるよう、ワークショップ等を開催しながら、多様な表現で広く発信する芸術祭の準備を進めます!

■チバリアフリーアートプロジェクト

障害者と健常者が共に出演するファッションショーや、手話パフォーマーなどによるパフォーマンス、アート作品の展示や音楽ライブを行います。多様性に対応した共生社会の実現を目指します!

■ジャポニスムと浮世絵展の開催

来年度の千葉市美術館リニューアルオープンに開催する大規模展覧会「ジャポニスムと浮世絵展」の準備を進めます。また、アメリカの美術館所蔵の浮世絵版画200点を展示する「メアリー・エインズワース浮世絵コレクション」を開催します。

手話パフォーマンス

葛飾北斎《富嶽三十六景　凱風快晴》天保2-4年(1832-34)
オーバリン大学アレン・メモリアル美術館所蔵

～TSU・NA・GA・RU～ Tokyo2020

でつながる

〈千葉市開催〉

熱い戦いを〝ちば〟で感じ、の声援を届けよう!

パラリンピック 4競技

ソメイティ
SOMEITY

ゴールボール（8/26～9/4）

シッティングバレー（8/28～9/6）

全日本テコンドー協会　提供

テコンドー（9/3～5）

車いすフェンシング（8/26～30）

★2019ジャパンパラゴールボール競技大会（9/28・29）
●2019IBSAゴールボールアジアパシフィック選手権大会in千葉（12/5～11）
★高円宮杯フェンシングワールドカップ（12/13～15）
●ウィルチェアーラグビー日本選手権大会（12/20～22）
●長谷川良信記念・千葉市長杯争奪
車いすバスケットボール全国選抜大会（2020/3/7・8）

障害者アスリートによる学校訪問

障害者アスリートとのふれあいを通じ、児童生徒に対し競技や障害者への理解を深める取組みを進めています。保護者のみなさんもぜひ見学してみましょう!!

パラスポーツ窓口の設置

パラスポーツコーディネーターなどが、障害者支援施設などでの相談や障害の状況に応じたスポーツ団体・サークルとのマッチングを行います。また、地域でのパラスポーツ大会を支援しますので気軽にご相談ください!

パラスポーツ大会応援イベント

多くの方に大会を観戦していただくため、パラスポーツの体験など誰もが楽しめるイベントを開催します。パラスポーツファンになって選手を応援しましょう!!

おもてなしでつながる

“ちば”の市民力を集めてつなぐ みんなで楽しくお迎えしましょう!

■ボランティア体制の構築

ボランティア体制の構築を図るため、都市ボランティアの育成、市立中学・高校におけるボランティア講座を行います。

■大会を盛り上げる市民活動の支援

大会を盛り上げるための市民の皆さんの自主的な活動を補助金により支援します。一緒に大会を成功させましょう。

■シェアリングエコノミーの推進

東京2020大会をおもてなしという体験から楽しみませんか?東京2020大会を契機に、おもてなしの一つとして「民泊」や「ガイドサービス」を提供したい方を募集します。
サービス提供に伴う不安の解消、運営するうえで必要となる知識等の習得を図る研修会、イベント時に合わせたサービス提供の実践を行いますので、ぜひご参加ください!

都市ボランティア活動の様子

民泊・ガイド提供者向け説明会

海辺の活性化

事業内容 千葉市ならではの地域資源である海辺エリアを魅力的で活気あふれる場所としていくため、「海辺のグランドデザイン」の実現に向けた取組みを進めます。

主な取組み

- 地域主体による活性化プロジェクトの実施
- 検見川ビーチフェスタの開催

POINT
稲毛・検見川・幕張の3つの人工海浜は日本一の長さ（約4.3km）です。
海辺を活かした魅力的なまちづくりを進めていきます。

〈担当課〉海辺活性化推進課／☎043-245-5309

稲毛海浜公園のシーサイドレストラン・ベーカリーカフェ

稲毛海浜公園のリニューアル

事業内容 稲毛海浜公園のもつポテンシャルを最大限に活かし、より魅力的で賑わいのある公園とするため、民間活力を導入して稲毛海浜公園のリニューアルを進めます。

主な取組み

- 砂浜の整備
- バーベキュー場の整備
- トイレの整備

POINT
民間活力の導入による海辺を活かしたリニューアルが始まります。
白い砂浜、芝生のバーベキュー場の整備を進めていきます。

〈担当課〉緑政課／☎043-245-5789

バーベキュー場イメージ

千葉中央港地区まちづくりの推進

事業内容 港湾緑地の整備を促進するとともに、「みなとオアシス千葉みなと」の運営主体である「千葉市みなと活性化協議会」の取組みを支援するなど、市民が気軽に訪れ、にぎわいや憩いの感じられる「みなと」を核としたまちづくりを推進します。

主な取組み

- 港湾緑地に隣接する市所有の緑地の整備
- 来訪者へのサービス向上と海や港の雰囲気を提供するための環境を整備
- さん橋を利用した企画クルーズへの支援
- みなと活性化協議会によるイベント等の取組みへの支援

POINT
定期運航の港内周遊や工場夜景クルーズに加え、新たにパーティクルーズ等のチャータークルーズの運航が始まりました。

〈担当課〉海辺活性化推進課／☎043-245-5348

にぎわう「みなと」～旅客船さん橋と港湾緑地～

蘇我スポーツ公園の整備

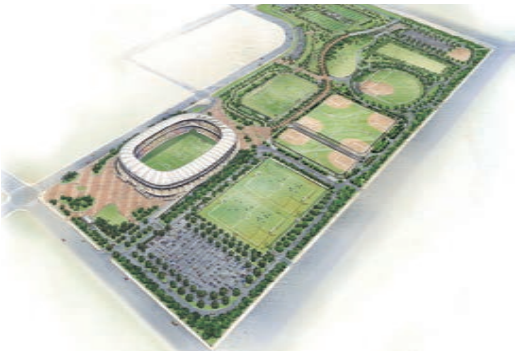
事業内容　市民が「するスポーツ」「観るスポーツ」を実現するための拠点施設となり、災害時には防災拠点として機能する大規模な運動公園を蘇我副都心に整備します。

主な取組み

- パークゴルフなどが行える多目的グラウンドの整備
- 多目的広場（フクダ電子スクエア）人工芝張替え

POINT　2021年夏頃のオープンに向け、パークゴルフ、ターゲット・バードゴルフやグラウンドゴルフが行える多目的グラウンドの整備と既存施設の機能向上を進めていきます。

〈担当課〉公園建設課／☎043-245-5781
公園管理課／☎043-245-5780


蘇我スポーツ公園整備イメージ

動物公園の充実（リスタート構想の推進）

事業内容　「市民に身近な動物園」「都市の活性化につながる集客観光施設」として、来園者の皆様が動物を通して遊びながら学べ、満足できる施設に生まれ変わります。

主な取組み

- アフリカ平原ゾーンの整備
- ウエルカム動物展示場（正門）の整備
- こどもの遊び場の整備

POINT　アフリカ平原での生態を再現することで、今後ライオンだけでなくチーターなど迫力ある肉食動物を間近で観察できるようになります。

〈担当課〉動物公園／☎043-252-1111

全力疾走がみどころのチーター

オオガハスの魅力発信

事業内容　市の花「オオガハス」の魅力を幅広く市民へ伝えるため、情報発信の充実と普及活動に参加できる人材の育成に取り組みます。

主な取組み

- オオガハス学校分根
- ハス守りさん養成講座
- オオガハス系統保存プランター展示
- 大賀ハスまつりの充実

POINT　市で保存・育成している「オオガハス」の純粋種の展示や、今後の普及活動に携わる人材の育成を目的とした講座を開催します。

〈担当課〉緑政課緑と花の推進室／☎043-245-5775

千葉公園のオオガハス

ごみの減量・再資源化の推進

事業内容

循環型社会の実現のために、平成29年（2017年）3月に改定した「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」に基づき、さらなるごみの減量・再資源化に向けた取組みを進めます。

主な取組み

- 小学校でのごみ分別スクールなど3R教育・学習の推進
- 講演会や食べきりキャンペーンなど食品ロス削減啓発の推進
- 剪定枝等の再資源化の推進
- 事業用生ごみ処理機の導入費用を助成

POINT

3Rには優先順位があります。まずはReduce（発生抑制）、つぎにReuse（再使用）、最後にRecycle（再生利用）の順番で取り組みましょう。

ごみ分別スクールの様子

〈担当課〉廃棄物対策課／☎043-245-5379、収集業務課／☎043-245-5246、産業廃棄物指導課／☎043-245-5248

新清掃工場（北谷津用地）整備の推進

事業内容

「焼却ごみ1/3削減」目標を達成したことから、3用地で2清掃工場を運用する体制へ移行し、北谷津清掃工場跡地を活用した安全で環境に優しい新清掃工場の整備を計画的に進めていきます。

主な取組み

- 環境への影響を予測・評価し、適切に対応するための手続きの実施
- 施設の建設・維持管理・運営等への民間事業者の活用

POINT

平成28年度（2016年度）末をもって老朽化した北谷津清掃工場を廃止しました。今後も安定的なごみ処理を行うため、2026年度からの新清掃工場運用開始を目指します。

完成イメージ図

〈担当課〉廃棄物施設整備課／☎043-245-5243

海辺の水質保全（下水道高度処理施設の整備）

事業内容

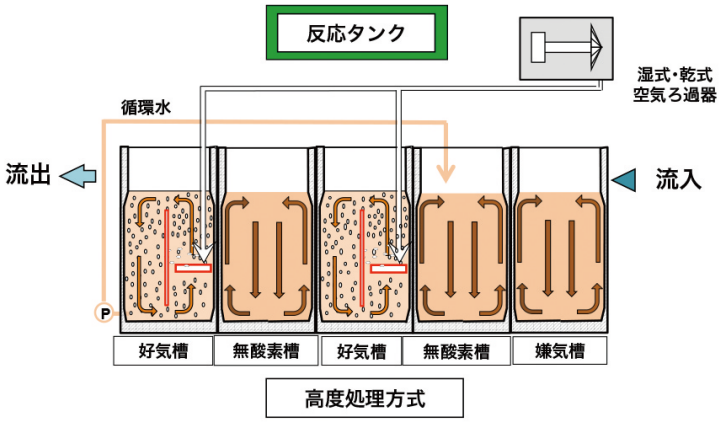
東京湾の水質を改善するため、浄化センターに高度処理施設の整備を進めます。

主な取組み

- 高度処理施設の整備（中央浄化センター）

POINT

東京湾での赤潮・青潮の発生を抑えるため、生活排水に含まれる窒素・リンをさらに除去します。



汚水処理フロー図

〈担当課〉下水道施設建設課／☎043-245-5443

妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援体制

特定不妊治療　産後ケア

事業内容　妊娠･出産･子育てまでの切れ目のない支援体制の充実を図ります。

主な取組み
- 産後ケア事業における利用料金上限額の改定及び市民負担の軽減
- 男性不妊治療費助成における初回助成額の増額

POINT
産後ケア事業の実施施設を確保し、自己負担を3割から2割にします。
男性不妊治療費初回助成上限額を30万円に増額します。

〈担当課〉健康支援課／☎043-238-9925

幼児教育・保育の無償化

事業内容　幼児教育･保育の負担軽減を図るため、幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳以上の全ての子ども及び3歳未満の非課税世帯の子どもを対象に利用料を原則無償化します。

主な取組み
- 保育所等の利用料を無償化

POINT
2019年10月から、保育所等の利用料を無償化します。

〈担当課〉幼保支援課／☎043-245-5100、幼保運営課／☎043-245-5726

待機児童の解消、保育の質の確保・向上に向けた取組み

幼保支援課　幼保運営課

事業内容　将来にわたり待機児童ゼロを達成するため、民間保育園等の施設を整備するとともに、保育の質の確保･向上を目指します。

主な取組み
- 民間保育園等の整備（33か所）
- 開園前後の賃借料の補助（開園前4か所、開園後4か所）
- 保育所等巡回指導員の増員（2人）
- 市内保育士養成三短大による子育て支援員研修、キャリアアップ研修等

保育所での砂場遊びの様子

POINT
待機児童解消に向け、民間保育園の整備や幼稚園の認定こども園への移行支援等を実施するほか、巡回指導や研修を拡充します。

〈担当課〉幼保支援課／☎043-245-5977、幼保運営課／☎043-245-5727

放課後子ども教室・子どもルーム一体型事業の推進

事業内容　希望する全ての子どもたちが一緒に過ごし、多様な体験機会を得られる居場所を提供するため、放課後子ども教室･子どもルーム一体型事業の拡充を進めます。

主な取組み
- 多様な体験･学習機会の提供
- 安全･安心な放課後の居場所の提供

放課後子ども教室･子どもルーム一体型事業の様子

POINT
今年度は各区1校（全6校）でモデル事業を行い、夏休みを含む月曜～土曜の毎日（祝日等を除く）、民間企業･大学･NPO等の協力を得たプログラムや自由遊び等を実施します。

〈担当課〉生涯学習振興課／☎043-245-5957

里親制度の推進

事業内容 社会的な養育を必要とする児童が家庭的な生活を送れるよう、担い手となる新たな里親の発掘から、委託後の支援まで包括的に行う協働事業を委託し、里親制度の推進を図ります。

主な取組み ●里親候補者のリクルート　●里親に対する研修　●子どもと里親家庭のマッチング　●里親家庭への支援

POINT 親の死や虐待等、家庭で暮らせない子どものために里親になってくれる方を求め、NPO等と協働しながら里親制度を広めていきます。

〈担当課〉児童相談所／☎043-277-8880、こども家庭支援課／☎043-245-5179

子どもの貧困対策

事業内容 困難な状況にある子どもや家庭への支援等を行う子どもナビゲーターの増設のほか、ひとり親生活保護世帯の小学5、6年生に学習塾や習い事の助成券を提供します。

主な取組み ●子どもナビゲーター　●学校外教育バウチャー

POINT 子どもや家庭への支援を行う子どもナビゲーターを増設します。
学校外教育の機会均等のため、学習塾や習い事の費用を助成します。

〈担当課〉こども家庭支援課／☎043-245-5179

健康づくりの推進

事業内容 疾病の予防や早期発見・早期治療を図るため、食生活の改善や運動習慣の定着、受動喫煙対策の推進など、市民や関係団体と一体となった健康づくりを進めます。

主な取組み ●100年を生きる健やか未来都市の推進　●健康づくりの取組みに対する支援制度
●禁煙の支援及び受動喫煙対策の推進　●がん検診等の推進

POINT 個人が無理なく健康づくりに取り組むきっかけとして、ウォーキング(要件有)を行った方に「ちばシティポイント」を付与します。

〈担当課〉健康企画課／☎043-245-5204、健康支援課／☎043-238-9968

介護保険サービスの充実

事業内容 要介護認定を受けた高齢者の増加に対応するため、計画的に特別養護老人ホームの整備や地域密着型サービスの事業参入の促進、介護人材の確保に取り組みます。

主な取組み ●特別養護老人ホームの建設費及び開設準備経費を助成　●市内の介護施設などに勤務する若手職員を対象に交流会を開催　●市内事業者を対象に外国人介護人材受入セミナーを開催

POINT 高齢者が安心して暮らせるよう介護保険サービス等の提供体制を計画的に整備します。

〈担当課〉介護保険管理課／☎043-245−5064、介護保険事業課／☎043-245−5256

障害のある人への支援の充実

事業内容 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、グループホームの整備助成を行うとともに、相談支援の充実を図ります。

主な取組み ●グループホームの整備等へ助成　●地域生活支援拠点を1か所増設し、対象区域を拡大　●ひきこもりの方の「居場所」を提供する民間団体へ活動費用を助成　●精神障害者への訪問支援を適切に提供できるよう専門職を1人配置

POINT 障害のある人への地域生活の支援を充実させるため、相談支援体制の整備や生活の場の確保を進めます。

〈担当課〉障害福祉サービス課／☎043-245-5227、精神保健福祉課／☎043-238-9980

地域包括ケアシステムの推進

花のあふれるまちづくり
シンボルキャラクター
ちはなちゃん

医療や介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的・継続的に提供することを目指すのが地域包括ケアシステムです。

あんしんケアセンターの充実

事業内容

地域における高齢者や家族への支援体制を充実させるため、地域包括ケアシステムの中心的役割を担うあんしんケアセンターの職員を適正に配置します。

主な取組み

●高齢者人口の増加に応じ、包括3職種（保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員）を増員

〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5168

認知症対策の推進

事業内容

認知症は適切に対応することで症状の軽減や進行を遅らせることもできるため、早期に医療・介護サービスに結びつけ、継続的に支援する仕組みを作ります。
また、認知症の診断を受けた方やその家族に対する、精神面・生活面における早期からの支援を行う仕組みを作ります。

主な取組み

●認知症初期集中支援チームの増設
●ピアサポート（認知症当事者）活動の支援
●認知症サポーター等の活用促進

〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5267
在宅医療・介護連携支援センター／☎043-305-5021

在宅医療・介護連携の推進

事業内容

地域包括ケアシステム構築の一環として、在宅での医療・介護サービスを一体的に提供できるよう、在宅医療・介護連携支援センターを中心に在宅医療・介護連携を推進します。

主な取組み

●在宅医療・介護連携支援センターの運営
●多職種連携の推進

〈担当課〉在宅医療・介護連携支援センター／☎043-305-5021

学校施設の環境整備

事業内容 学校施設の長寿命化を図るため、計画的な保全改修を行うとともに、施設環境・機能を改善するための整備を行います。

主な取組み
- 計画的な保全改修による学校施設の長寿命化
- 老朽化したトイレの衛生環境の改善
- 普通教室等へのエアコンの設置

施工前

施工後

POINT 老朽化した校舎を計画的に改修し、子どもが生き生きと学び、心身とも健やかに成長できる学校環境を作ります。

〈担当課〉学校施設課／☎043-245-5921

多様な教育的支援の充実

事業内容 児童生徒の臨床心理に関して専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラーを配置し、教育相談体制の充実を図ります。

主な取組み
- 児童生徒へのカウンセリング
- カウンセリングに関する教職員及び保護者に対する助言と援助
- いじめに係る校内組織での活動

POINT いじめや不登校など児童生徒の不安や悩みを解消するため、中学校全校に加え小学校全校にもスクールカウンセラーを配置します。

〈担当課〉教育支援課／☎043-245-5935

帰国・外国人児童生徒教育の充実

事業内容 帰国・外国人児童生徒増に対応するため、外国人児童生徒指導協力員の増員、日本語で授業を受けられる能力習得を目的とした日本語指導通級教室の増設を行います。

主な取組み
- 外国人児童生徒指導協力員を2人増員
- 日本語指導通級教室を1か所増設し、2か所体制へ拡充

POINT 日本語指導のほか、学習支援や面談時の通訳なども行い、帰国・外国人児童生徒が、円滑に日本の生活に溶け込めるよう支援します。

日本語指導通級教室の様子

〈担当課〉教育指導課／☎043-245-5934

地域ポイント制度「ちばシティポイント」

事業内容 市民公益活動や健康維持・増進活動等の促進のために実施している「ちばシティポイント」の実証実験について、対象事業の拡充等により、より多くの方が参加しやすい制度とします。

主な取組み
- ポイント付与対象事業の拡充

POINT より多くの事業で「ちばシティポイント」が貯まるようになります。

〈担当課〉政策調整課／☎043-245−5047

千葉公園の再整備

施設の老朽化が進んでいる千葉公園を魅力あふれる都心のオアシスとして再生するため、施設の改修や新たな機能の導入などを進めます。

千葉公園

（仮称）千葉公園体育館の整備

事業内容　老朽化が進む千葉公園体育館や周辺のスポーツ施設を集約した新たな千葉公園体育館として、2022年度の供用開始をめざし整備を進めていきます。

主な取組み　●実施設計の実施（2019年度）　●建設工事の実施（2020～2022年度）　●供用開始（2022年度）

POINT　年齢や性別、障害の有無に関わらず、市民誰もがスポーツに親しめる施設とし、平成31（2019）年度は実施設計を行います。

〈担当課〉スポーツ振興課／☎043-245-5969

（仮称）千葉公園ドームの整備

事業内容　新たな競輪（（仮称）250競輪）の実施に向けて、民間活力を導入し、現千葉競輪場を自転車競技の国際規格走路を持つ多目的スポーツ施設「（仮称）千葉公園ドーム」として再整備します。

主な取組み
- ●現競輪場の解体工事
- ●民間事業者による新施設「（仮称）千葉公園ドーム」の整備

POINT　国際規格の走路の整備により、競輪以外にも、国際的な自転車競技大会が開催できるほか、イベント等での利用も可能となります。

〈担当課〉経済企画課250競輪準備室／☎043-245-5302
公営事業事務所／☎043-251-7111

（仮称）千葉公園ドームの外観イメージ（提供:日本写真判定（株））

加曽利貝塚の魅力向上

事業内容　特別史跡である加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、加曽利貝塚の整備や縄文貝塚文化の研究を進めるとともに、縄文体験やイベントを実施します。

主な取組み
- ●加曽利貝塚の史跡整備に向けた実施設計
- ●新たな博物館の基本計画
- ●加曽利貝塚の解明に向けた発掘調査
- ●縄文まつり（春･秋）の開催

POINT　本物を感じる体験型学習観光施設を目指した史跡整備を推進するとともに、発掘調査を実施し、その調査過程や成果を一般公開します。また、縄文体験やイベントを実施します。

〈担当課〉文化財課／☎043-245-5960、加曽利貝塚博物館／☎043-231-0129

加曽利貝塚の史跡整備完成予想図（北東側から見た全体図）

千葉市美術館の拡張／中央区役所の移転（きぼーるの改修）

事業内容

文化面からの千葉都心への集客を図るため、中央区役所移転後の跡スペースを活用した拡張整備を進めます。また、中央区役所をきぼーるに移転することで中央保健福祉センターと一体化し、市民の利便性の向上を図ります。

主な取組み

●美術館の改修整備　●きぼーるの改修整備　●中央区役所の移転

POINT

2019年5月7日(火)に中央区役所が移転します。中央保健福祉センターと一体化することで、複数の手続きが同一施設で行えるようになります。

〈担当課〉文化振興課／☎043-245-5262、区政推進課／☎043-245-5381

地域運営委員会の設置促進

事業内容

将来にわたって、住民同士の助けあい、支えあいによる地域運営が持続可能となる体制づくりを進めるため、地域運営委員会の設置を促進します。

主な取組み

●地域への設立の働きかけ
●設立準備、活動の経費を補助
●地域の実情に応じて使い方を決めることができる地域運営交付金の交付
●市の窓口として地域運営委員会の担当職員を各区に配置

POINT

市民の皆様による地域を良くするための自主的･主体的な取組みを促進します。

〈担当課〉市民自治推進課／☎043-245-5664

地域運営委員会の会議の様子

パートナーシップ宣誓制度

事業内容

同性、異性を問わず、互いを人生のパートナーとする二者のパートナーシップの宣誓を証明するとともに、関係団体等へ制度の理解と配慮を促します。

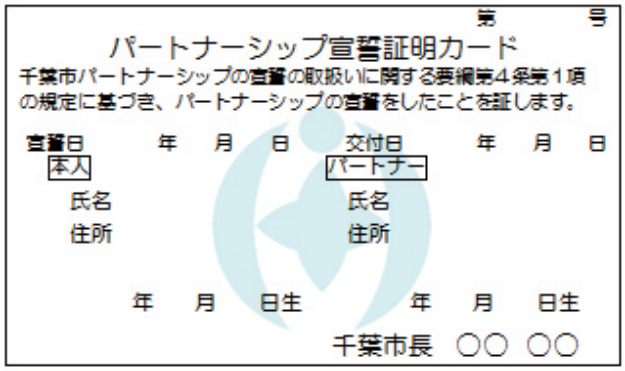
主な取組み

●パートナーシップ宣誓証明書及び
　パートナーシップ宣誓証明カードの交付
●周知啓発リーフレットの作成･配布

POINT

多様なパートナーシップに対する社会的な理解が広がり、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。

〈担当課〉男女共同参画課／☎043-245-5060



第　　号

パートナーシップ宣誓証明カード

千葉市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第4条第1項の規定に基づき、パートナーシップの宣誓をしたことを証します。

宣誓日　　年　月　日　　交付日　　年　月　日

本人　　パートナー

氏名　　氏名

住所　　住所

年　月　日生　　年　月　日生

千葉市長　○○　○○

宣誓した方にパートナーシップ宣誓証明カードを交付します。

地域の防災力の向上

事業内容

自主防災組織や避難所運営委員会の設立促進・育成とともに、災害時に支援が必要な方の名簿提供や避難所の備蓄品の増強等を行い、地域防災力の向上を支援します。

主な取組み

- 自主防災組織の結成促進及び育成
- 避難所開設・運営動画制作
- 避難行動要支援者の支援体制構築
- 防災備蓄品の整備

POINT 2019年8月25日（日）九都県市合同防災訓練の実施に合わせて、各避難所で避難所開設・運営訓練を実施します。

〈担当課〉防災対策課／☎043-245-5113

避難所開設・運営訓練の様子

橋梁の耐震化

事業内容

震災時に救命活動や物資輸送を行うための交通の確保と二次災害防止のため、橋梁の耐震補強を行います。

主な取組み

- 橋梁の耐震化

POINT 大規模地震に備え、救命活動や物資輸送を行うための道路ネットワークを確保できるよう、橋の補強を行います。

〈担当課〉土木保全課／☎043-245-5386

橋梁の耐震補強実施例

橋が落下しないように
チェーンなどで連結しています。

地震時における下水道機能の確保（下水道施設の耐震化）

事業内容

地震発生時に下水道の流下・処理機能を確保するため、管渠や処理場の耐震化を進めます。また、避難所となる小学校などに災害時に使用可能なマンホールトイレを設置します。

主な取組み

- 下水道管渠の耐震化
- 浄化センターの耐震化
- マンホールトイレの設置

POINT 下水道は市民生活に大切なライフラインです。大規模地震に備え、耐震化等を進めています。

〈担当課〉下水道整備課／☎043-245-5611
下水道施設建設課／☎043-245-5443

マンホールトイレ

浸水被害の軽減と対策の強化

事業内容

ゲリラ豪雨などによる浸水被害を軽減するため、JR千葉駅東口などの雨水対策重点地区について浸水対策を強化するとともに、支川都川の改修や排水路の整備を進めます。

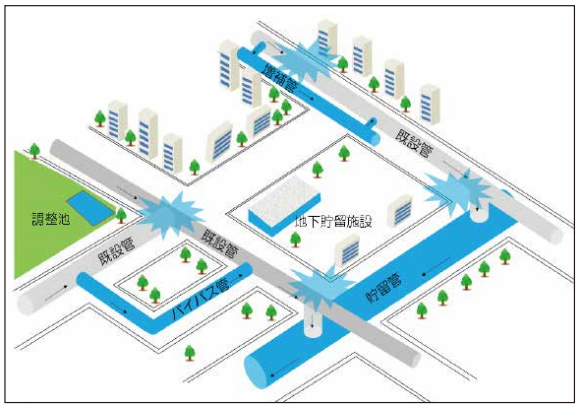
主な取組み

- 雨水管・雨水浸透施設の整備
- 二級河川支川都川実施設計、土質調査
- 排水施設整備

POINT

浸水被害が発生しているJR千葉駅東口などについて、雨水施設の整備を進めるとともに、河川の改修や排水路の整備を進めます。

〈担当課〉雨水対策課／☎043-245-5420、都市河川課／☎043-245-5436



浸水対策（イメージ図）

新庁舎の整備

事業内容

現本庁舎が抱える防災面、分散化・狭あい化、老朽化の課題に対応するため、新庁舎の整備を進めます。

主な取組み

- 実施設計

POINT

2023年度の供用開始をめざし、実施設計と建設を一括して契約するデザインビルド方式により整備に取り組んでいます。

〈担当課〉新庁舎整備課／☎043-245-5044

新庁舎のイメージパース

感震ブレーカーの設置推進

事業内容

大規模地震時の電気火災の発生や延焼を防ぐため、感震ブレーカーの設置を推進します。

主な取組み

- 各種イベント・市政出前講座での広報活動
- 住宅防火講話での感震ブレーカーの紹介
- 広報用リーフレットの配布

POINT

「地震による電気火災対策を行いましょう!」感震ブレーカーを設置して、電気火災から「家」・「地域」を守りましょう!恐いのは、電気復旧時の通電火災です。

〈担当課〉予防課／☎043-202-1613

感震ブレーカー等のデモ機

通学路における安全対策の推進

事業内容　児童の交通安全のため、歩道のない通学路の路肩部分を緑色で着色し、歩行者と車両の通行部分を視覚的に明確に区分するなどの安全対策を推進します。

主な取組み

●歩道が整備されていない通学路の路肩部分を緑色に着色
●路面標示や車止めポールなどの安全施設を設置

POINT　通学路の路肩をカラー化することで、子どもたちに歩く場所の目安が伝わり、運転者も通学路と認識しやすくなります。

〈担当課〉土木保全課／☎043-245-5396

路肩カラー化事例

防犯カメラの設置

事業内容　不特定多数の方が利用するJR主要駅周辺に防犯カメラを設置します。

主な取組み

●JR海浜幕張駅･蘇我駅周辺に防犯カメラを設置

POINT　JR主要駅周辺における防犯カメラの設置箇所を増やし、安全で安心なまちづくりを推進します。

〈担当課〉地域安全課／☎043-245-5264

防犯カメラ設置例

青色防犯パトロール実施団体へのドライブレコーダー配付

事業内容　青色回転灯を装着した自動車による防犯パトロール活動を行っている団体に対し、ドライブレコーダーを配付します。

主な取組み

●ドライブレコーダーの配付

POINT　青色回転灯を装着した自動車による防犯パトロール活動団体にドライブレコーダーを配付し、安全で安心なまちづくりを推進します。

〈担当課〉地域安全課／☎043-245-5264

青色回転灯を装着した自動車

東幕張土地区画整理事業

駅前広場のイメージ図

事業内容

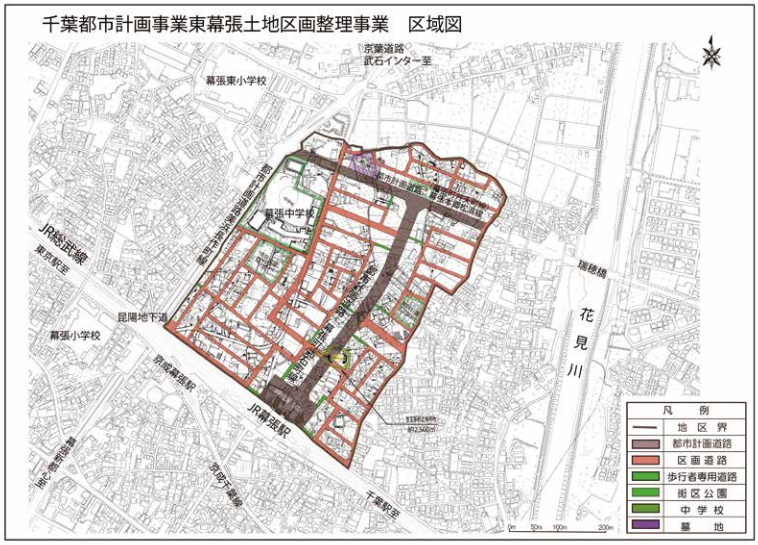
JR幕張駅北口周辺に快適な都市環境を形成するため、道路・公園等の都市基盤を整備します。

主な取組み

・面積:約26ha
・主な公共施設:都市計画道路2路線、公園3か所、
　　JR幕張駅北口駅前広場
・場所:花見川区幕張町四丁目、
　　五丁目、六丁目、武石町一丁目、二丁目の各一部
・事業期間:平成8年度(1996年度)～2030年度

POINT

JR幕張駅北口駅前広場が完成すると、地区内の利便性だけでなく、幕張新都心へのアクセスをはじめ花見川区北部方面からの利便性が向上します。



整備計画図

〈担当課〉東幕張土地区画整理事務所／☎043-276−0456

空家等対策

事業内容

空家等対策計画に基づき、空家等の発生予防、利活用促進及び相談対応の強化など具体的な取組みを推進します。

主な取組み

●空家等所有者と利用希望者を結びつける「空家等情報提供制度」の実施　●利活用方法提案を募集し支援する「空家等活用・除却提案モデル事業」の実施　●空家等の発生を予防する「セミナー及び相談会」の実施

POINT

空家等所有者と利用希望者のマッチング、セミナーや相談会により空家等の利活用や発生予防に取り組みます。

〈担当課〉住宅政策課／☎043-245-5810

地域公共交通網形成計画の策定

事業内容

コンパクトなまちづくりを図る立地適正化計画と連携し、持続可能な公共交通ネットワークを形成するため、地域公共交通網形成計画を策定します。

主な取組み

●地域公共交通網形成計画の策定　●協議会の設置・運営

POINT

人口減少・少子高齢社会を迎え、まちづくりと連携した誰もが安心して暮らせる総合的な公共交通ネットワークの再構築を目指します。

〈担当課〉交通政策課／☎043-245-5351

幹線道路の整備

国道357号　塩田町誉田町線

事業内容　交通の整流化や地域間の連携強化のため、地域まちづくりの観点から、広域ネットワーク及び市内ネットワーク形成を図る道路整備を進めます。

主な取組み

【国道357号湾岸千葉地区改良（蘇我地区）】
●整備区間:中央区塩田町～問屋町（約5.0km）　●整備内容:6車線、両側歩道整備
【塩田町誉田町線（塩田町地区）】
●整備区間:中央区塩田町～生実町（約0.78km）　●整備内容:本線部4車線、副道部2車線、両側歩道整備
【磯辺茂呂町線（園生町地区）】
●整備区間:園生町～園生町（約2.36km）　●整備内容:2～4車線、両側歩道整備
【中央星久喜町線】
●整備区間:亥鼻1丁目～青葉町（約1.0km）　●整備内容:両側歩道整備

幹線道路整備後のイメージ

POINT　交通の円滑化により都市活動の活性化や、歩道と車道の分離により、安全性が向上します。

〈担当課〉道路計画課／☎043-245-5290、道路建設課／☎043-245-5383、街路建設課／☎043-245-5342

都市モノレール転落防止柵の設置

事業内容　利用者の多いモノレール千葉駅において、利用者の転落を防止し、駅ホームの安全性向上を図るため、転落防止柵を設置します。

主な取組み

●モノレール1 号線、2号線の各ホームに転落防止柵を新設

転落防止柵イメージ図

POINT　転落防止柵の設置や乗降口の路面表示を行い、高齢者や子供連れ家族等誰もが安心して利用できる環境整備を推進します。

〈担当課〉交通政策課／☎043-245-5352

自転車を活用したまちづくり

事業内容　自転車を活用したまちづくりを推進するため、イベント開催や活動団体への支援などの自発的な利用と交通安全についての理解を深める取り組み、幕張新都心クリテリウムの開催など自転車の利用を促す取り組み、安全で快適に通行できる自転車走行環境の整備、安全利用の啓発等を行います。

主な取組み

①自転車の自発的な利用や交通安全について、理解を深めるイベントや活動団体への補助金による支援　②シェアサイクル実証実験の実施　③自転車レースイベント「幕張新都心クリテリウム」の開催　④自転車走行環境（自転車レーン等）や自転車駐車場の整備　⑤花見川サイクリングコースの充実（舗装修繕、トイレ改修）　⑥自転車安全利用講習会の開催等（交通ルールや自転車保険･ヘルメット着用を啓発）

シェアサイクルステーション

POINT　「環境にやさしく、健康にもよい自転車を、楽しく安全に、自発的に利用する千葉市らしい生活スタイル（ちばチャリスタイル）」の実現に向けた取組みを進めます。

〈担当課〉①④自転車政策課／☎043-245-5607　②国家戦略特区推進課／☎043-245-5347　③スポーツ振興課／☎043-245-5966
⑤花見川公園緑地事務所／☎043-286-8740　美浜公園緑地事務所／☎043-279-8440　⑥地域安全課／☎043-245-5148

千葉駅東口地区の再開発の促進

事業内容

千葉都心の土地の高度利用や、施設の機能更新により、駅前のにぎわいの創出を図るため、千葉駅東口駅前広場周辺で進められている民間の再開発事業を促進します。

主な取組み

- 魅力的な商業・サービス施設が入る再開発ビルの整備の促進
- 駅からの快適な歩行空間の整備

POINT 千葉駅東口の景観を一新し、中心市街地への玄関口としてふさわしい空間づくりを目指します。

〈担当課〉市街地整備課／☎043-245-5325

千葉駅東口地区第一種市街地再開発事業 完成イメージ

千葉駅西口地区の再開発の推進

事業内容

千葉都心の土地の高度利用や、都市の機能更新を図るため、医療などのサービスを駅前に導入するとともに、新たなにぎわいを創出する再開発ビルの整備を進めます。

主な取組み

- 再開発ビルの整備
- 公共施設の整備

POINT 千葉駅西口に直結した、医療・商業・居住等の複合機能を備えた再開発ビルの整備を進めます。

〈担当課〉都心整備課／☎043-245-5327

再開発ビルのイメージ

千葉駅周辺の活性化推進

事業内容

「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」策定時から、駅周辺の状況が大きく変化してきたことから、開発動向等を把握し、一部改定等を検討するとともに、活性化推進のために通町公園の再整備などを実施します。

主な取組み

- グランドデザインの一部改定
- 中央公園・通町公園連結強化に係る通町公園の再整備（暫定）
- 東口エリア循環バス運行支援

POINT 「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」で示した将来像実現に向けた取組みにより、千葉都心の魅力を高めていきます。

〈担当課〉都心整備課／☎043-245-5327

通町公園の完成予想図

幕張新都心拡大地区新駅の整備

事業内容

幕張新都心における都市機能の強化や交通機能の分散化を図るため、JR京葉線海浜幕張駅と新習志野駅間における新駅の整備を進めます。

主な取組み

●詳細設計

POINT 2023年度末の開業を目標に、交通利便性やまちの回遊性の向上を図り、幕張新都心のさらなる発展を目指します。

〈担当課〉交通政策課／☎043-245-5351

幕張新都心拡大地区新駅のイメージパース

幕張新都心若葉住宅地区における住宅整備促進

事業内容

「職・住・学・遊」の複合機能が集積した、国際性豊かなまちづくりを推進するため、幕張新都心若葉住宅地区（幕張ベイパーク）の計画的な整備を促進します。

主な取組み

●計画戸数:4,618戸、居住人口約1万人の街づくり
●事業年度:平成27年(2015年)から15年間
●2019年春から入居開始（B-7街区）

POINT 地区管理システムの導入やドローン宅配などの先端技術の活用などにより、幕張新都心の新たな魅力となる街を目指します。

〈担当課〉幕張新都心課／☎043-274-8648

若葉住宅地区（幕張ベイパーク）
完成予想イメージ

各街区の供給予定戸数及び入居予定年度

ナイトタイムエコノミーの推進

事業内容

行政が今まで着目してこなかった“夜”の経済・文化活動を振興し、地域経済の活性化と都市イメージの向上を図ります。

主な取組み

●庁内外調整支援、事業費補助、広報支援を含む支援制度の創設
●千葉都心及び幕張新都心において、イルミネーションを支援

POINT 民間事業者が主体となったナイトコンテンツの拡充を図るとともに、誰もが安心して楽しめる夜の都市空間づくりにつなげます。

〈担当課〉経済企画課（支援制度）／☎043-245-5302、
産業支援課（千葉都心イルミネーション）／☎043-245-5274、
幕張新都心課（幕張新都心イルミネーション）／☎043-274-8648

宴タメ千葉2018 サイレントディスコの様子

国家戦略特区の推進

事業内容

国家戦略特区の制度を活用し規制緩和を実現することで、新しい産業の創出や国際競争力のある産業の集積を促し、都市の魅力・競争力の向上を図ります。

主な取組み

- 規制改革メニューを活用した新たな事業の推進
- ドローン宅配等の実用化に向けた検討や、民間事業者による実証実験の実施支援
- 自動運転モビリティ等を活用した新たなビジネスモデルの創出
- ドローンフィールドの提供（法人向けに実証フィールドを無料提供し、ドローン関連企業の技術開発を支援）
- ドローン実証ワンストップセンターの設置（関係府省庁等と調整・情報提供を行い、民間事業者等の実証実験を支援）

ドローン宅配実証実験

パーソナルモビリティ試乗体験ツアー

自動運転車公道実証実験

POINT ドローンフィールドやワンストップセンターを通じ民間企業の実証実験を支援することで、様々な分野でのドローンの利活用、新ビジネスの創出を促進します。

〈担当課〉国家戦略特区推進課／☎043-245-5346

企業立地の促進

事業内容

市内産業の集積や雇用の創出など、地域経済を活性化するため、補助制度や融資制度を活用し、企業の千葉市への新規進出や追加投資を支援するとともに、新たな産業用地の整備を推進します。また、農業の成長産業化等を図るため、新たに農業法人立地促進補助制度を開始します。

主な取組み

- 企業立地促進補助制度
- 農業法人立地促進補助制度
- 企業立地促進融資制度
- 産業用地整備支援事業

POINT 補助制度の充実を図ることで、企業の新規進出や拠点拡充を促し、多様な業種の連携による市内産業の活性化を目指します。

〈担当課〉企業立地課／☎043-245-5279

農業法人が整備した農場

MICEの推進

事業内容　国際会議等MICEを積極的に市内に誘致し、地域経済を活性化するため、開催補助やMICE関係者へのPR活動、開催時のにぎわい創出を図ります。

主な取組み

- 国際会議・大規模コンベンションへの助成
- 大規模イベントに対する開催支援、にぎわいの創出
- MICE開催による効果測定調査
- 補助制度の拡充によるMICE誘致の強化

POINT　地域経済の活性化、国際観光の振興、都市イメージの向上を目指し、MICE誘致に積極的に取り組みます。

〈担当課〉観光MICE 企画課／☎043-245-5282

JpGU-AGU Joint Meeting2017:幕張メッセ

海外プロモーションの強化

事業内容　訪日外国人客を本市へ誘致することを目的に、千葉市の認知度向上と来訪意欲を高めるためのプロモーションを行います。

主な取組み

- 国内外で開催される旅行博・商談会の参加
- 外国人の方が魅力を感じる観光情報の発信
- 千葉おもてなしSHOP ガイドの広域連携PR

POINT　海外の旅行会社や訪日を検討する旅行者に観光の魅力を紹介し、本市を訪れる外国人客の増加を目指します。

〈担当課〉観光プロモーション課／☎043-245-5066

マレーシア留学生モニターツアー

地産地消の推進

事業内容　千葉市の農業について関心を深めるとともに、市内産農産物の活用や消費を拡大するため、買える場所、食べられる場所の情報の見える化を図ります。

主な取組み

- 千葉市地産地消推進店（つくたべ推進店）の登録・PR
- 農業体験を通じた農育の推進
- キッチンカー誘致に関する調査事業

POINT　地元産の新鮮で安心な農産物を活用し、自分で料理するもよし、飲食店で食べるもよし。また、更に農村部に出かけて収穫したり、その場で食べられる機会を増やします。

〈担当課〉農政課／☎043-245-5758

千葉市でつくって
つくたべ
千葉市でたべる
千葉市地産地消推進店登録証

千葉市地産地消推進店（つくたべ推進店）のマーク

区の自主事業

地域活性化支援事業

CHIBA CITY

地域の活性化や地域課題の解決に向けた自主的な取組みを行う団体や、区の課題テーマに取組む団体等を支援します。

■取組内容
●地域づくり活動支援（地域づくり全般に対する支援）
●区テーマ解決支援（区が設定したテーマ（地域課題）に対応する活動に対する支援）
●地域拠点支援（地域づくり活動の拠点を整備・確保するための支援）

POINT
町内自治会等の地域活動団体、ボランティア団体、NPO等が自主的に取組む魅力あるまちづくりに対し、最大3年間助成します。また、団体が活動を継続できるよう、フォローアップします。

マクハリプレーパーク

多世代交流イベント
「都賀の台マルシェ」の開催

くらし安心・自主防災マップ作成

中央区

地震や浸水など、災害のタイプに応じた自主防災マップの作成を通じて、自主防災組織の意識向上と地域コミュニティの形成を図ります。

■取組内容
●くらし安心・防災マップの作成
〈担当課〉中央区役所地域振興課くらし安心室
☎043-221-2169

POINT
いつ発生するのか予測できない大災害の発生時に、役立つ情報を集めた自主防災マップを作成しています。

マップ作成の様子

オオガハス文化伝承

花見川区

オオガハス発祥の地に相応しいまちづくりを目指し、地域住民が主体となってオオガハス文化の伝承と普及活動に取組む団体を支援するほか、オオガハスに接する機会を増やし、認知度を高めます。

■取組内容
●ハス文化の伝承と普及を目的として活動する団体への支援
●小学校と協力した壁画の作成
●子ども向け紙芝居の作成
〈担当課〉花見川区役所地域振興課地域づくり支援室
☎043-275-6203

POINT
花見川区が発祥の地である「オオガハス」に愛着を感じられるよう、「オオガハス」に接する機会を増やします。

市の花「オオガハス」

ランチタイムコンサートの開催

稲毛区

気軽に音楽を楽しめるように、千葉市にゆかりのあるアーティストを招いて区役所でコンサートを開催します。

■取組内容
●お昼休みに区役所市民ロビーで、プロ、アマのアーティストによるコンサートを実施
〈担当課〉稲毛区役所地域振興課 地域づくり支援室
☎043-284-6105

POINT
人と文化が交流する「文教のまち」を目指す稲毛区は、市民のみなさまが気軽に文化・芸術に触れる機会を提供します。

ランチタイムコンサートの様子

地域防災力の向上

若葉区

「自分たちのまちは自分で守る」という意識を持って活動している自主防災組織や避難所運営委員会等に対して災害に備えた防災活動を支援します。

■取組内容
●避難所運営委員会の役員等を対象に研修会を実施
●小中学校の児童・生徒等を対象に防災講演会や実技講習会などを実施
〈担当課〉若葉区役所地域振興課 くらし安心室
☎043-233-8124

POINT
地域住民の連帯意識に基づく防災・減災の体制づくりを通じて地域防災力の向上を図ります。

実技講習会の様子

まちカフェライブ

緑区

音楽を気軽に楽しんでいただきながら地域交流や連帯意識の向上を図るため、地域住民との協働により、まちカフェライブを開催します。

■取組内容
●鎌取コミュニティセンターを主会場とし、区内のカフェ等で様々なジャンルのアーティストによるコンサートを開催
〈担当課〉緑区役所地域振興課 地域づくり支援室
☎043-292-8105

POINT
まちいっぱいで音楽を楽しむイベントです。ご夫婦・ご家族・お友達みんなで会場にお越しください。

鎌取コミュニティセンターでの
スペシャルライブの様子

美浜野菜フェスタ

美浜区

生活習慣病予防の観点から、１日３５０ｇの野菜を摂ることの必要性や噛んで食べることの大切さについて啓発するため「美浜野菜フェスタ」を開催します。

■取組内容
●簡単野菜レシピの実演
●簡単野菜レシピのＨＰでの動画配信
〈担当課〉美浜保健福祉センター健康課
☎043-270-2221

POINT
簡単野菜レシピの実演、レシピの配布、動画配信を通して、毎日の食卓に手軽にもう1品野菜が摂れるようお手伝いをします。

簡単野菜レシピ実演の様子

CHIBA CITY
発行／千葉市　〒260-8722　千葉市中央区千葉港１番１号　代表電話番号　043-245-5111
企画編集／千葉市総合政策局総合政策部政策企画課
電話番号　043-245-5046　ＦＡＸ．043-245-5534
メールアドレス　kikaku.POC@city.chiba.lg.jp
発行年月／平成31（2019）年4月
R70 70%再生紙使用。
VEGETABLE OIL INK

←「千葉市の主要プロジェクト」は
バックナンバーも含め
市ホームページで公開中!